

○福祉人材育成体制構築事業

実施期間: H22～H23 H22予算額: 38,064千円 H23予算額(案): 173,660千円

<目標>

地域において、継続して人材を育成できるシステムを構築する。(地域完結型の人材育成システム)

<概要>

PDCAサイクルを活用して人材育成体制の構築を図る。

- ① **PLAN**: 大学・専門学校、福祉関係団体、当事者団体等と県の協働により、人材育成の計画を作成。計画を踏まえて、研修カリキュラム、テキスト等を作成。
- ② **DO**: ①の検討に基づいて、関係機関が研修を実施(支援人材・地域リーダーの育成、人材バンク等の創設)
- ③ **CHECK**: 発達障害者支援体制整備委員会等で育成計画の実施状況、研修の効果等を評価
- ④ **ACTION**: 評価内容に基づいて、計画、研修内容等を改善

○この事業における人材育成の目的

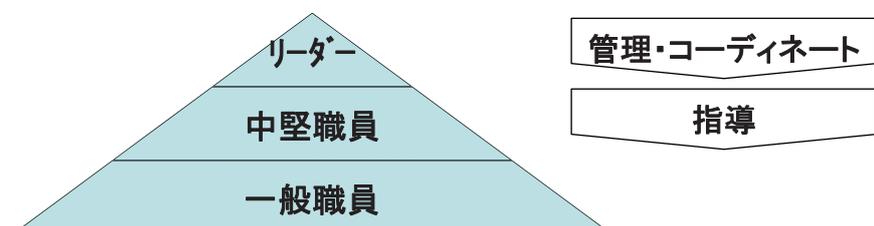
- 利用者に対する福祉保健サービスの質の向上
 - ✓ 研修受講者の満足だけでなく、利用者の満足
- 地域完結型の人材育成体制の構築
 - ✓ 必要な人材は、県内で自ら育成

○経営的視点から見た福祉保健サービスの 特徴

1. 事業所の主な経営資源は、職員のスキル、経験知、人脈（無形資産：人材）
✓ サービス改善の手法は人材育成
2. 事業所に、サービス価格決定、市場開拓（利用者拡大）についての裁量権がない。
✓ これらは、行政の権限
3. よって、事業所間に競争原理が働かず、サービス向上は、各事業所の自主性に依存している。
✓ インセンティブが働きにくい

○人材育成の基本的な考え方

- 人材育成の基本は各事業体でのOJT（職場内での職務を通じた教育）
- 職場においてOJTを効果的に実施するためには、①一般職員、②スキルを持った中堅職員、③リーダーというような役割・スキルの階層構造が必要



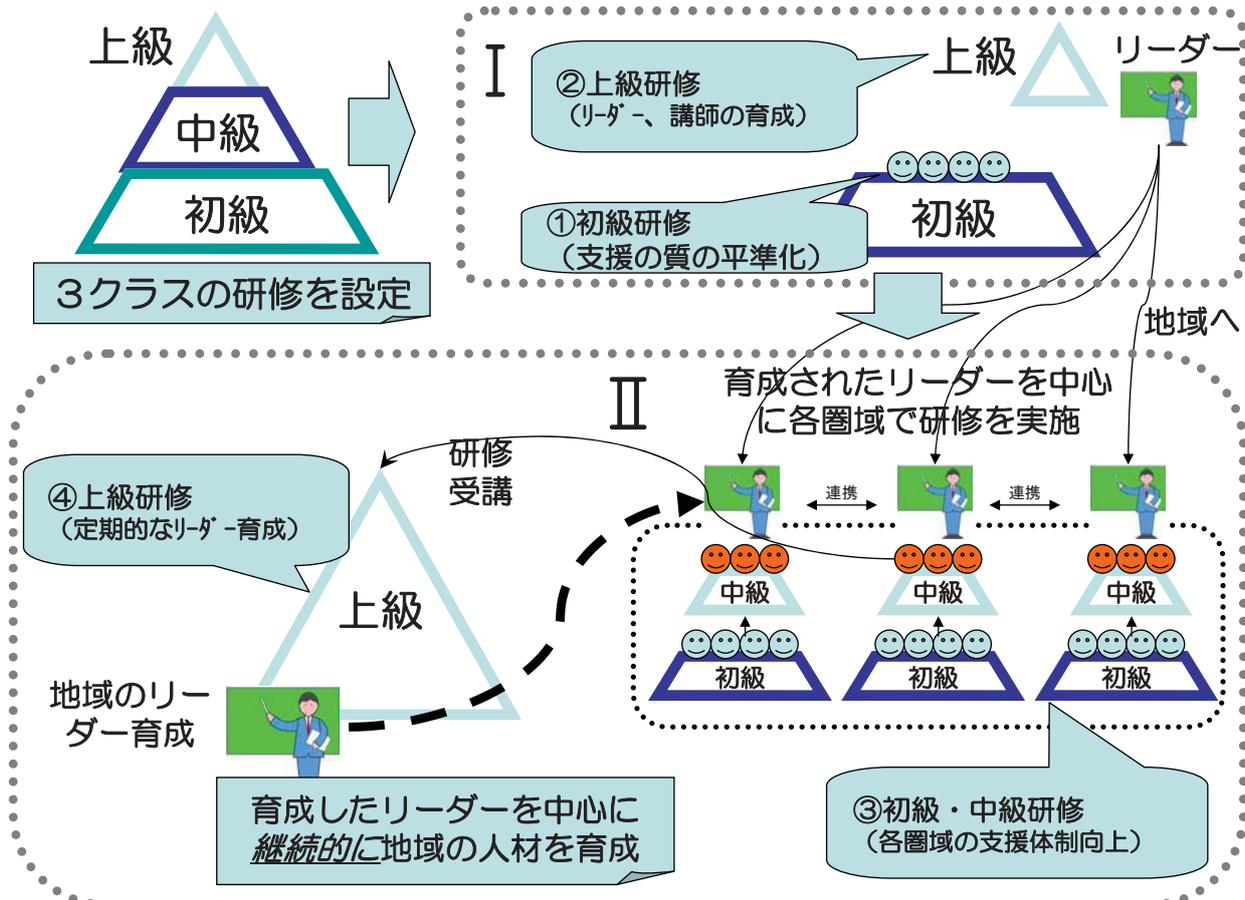
○この事業で実施する研修

1. OJTを機能させ、地域のリーダーを育成するための研修
 - ✓ リーダー・中堅・基礎といった、階層的な研修を設定
 - ✓ リーダー育成は全県的に、中堅クラスまでの育成は各圏域で
2. テーマ別研修
 - ✓ 特定のニーズに沿った単発的な研修
 - ① 普及・啓発的なもの
 - ② 専門的なもの

○育成体制構築のプロセス

1. 初級研修（支援の質の底上げ、平準化）、上級研修（リーダー、講師の育成）を実施
2. 研修を実施しながら標準的なカリキュラム、シラバス、テキストを整備
3. 育成したリーダーが中心となって、各地域において初級、中級研修を実施
4. 必要に応じて、テーマ研修を実施
5. 2～4を繰り返して内容を改善（PDCA）

○地域の人材育成体制構築のプロセス



○発達障害に関する研修会等実施状況

人材育成計画における位置付け	研修名	日時	対象	参加者数	テーマ	
1	基礎研修	市町村担当者研修会（石垣）	平成22年4月6日	保健師、栄養士、市町村担当者	20人	乳幼児健康診査における発達の見方
2	基礎研修	市町村担当者研修会（宮古島市）	平成22年4月9日	保健師、栄養士、市町村担当者	14人	乳幼児健康診査における発達の見方
3	基礎研修	中部地区市町村発達障害担当者研修会	平成22年8月6日	市町村担当者、関係部署担当者	60人	発達障害児等の支援体制並びに連携について
4	基礎研修	小児科医研修会	平成22年8月15日	県内小児科医	40人	乳幼児の発達等について
5	専門研修	乳幼児健診事後教室担当者研修会	平成22年8月16日	市町村乳幼児事後教室担当者（保育士、保健師、心理士等）	71人	早期支援等について
6	専門研修	乳幼児健康診査担当保健師研修会	平成22年5月31日～6月1日	保健師、栄養士、市町村担当者	99人	乳幼児健康診査における発達の見方
7	基礎研修	特別支援教育関係者等研修会	平成22年10月22日	特別支援学校コーディネーター、スクールカウンセラー等	350人	特別支援教育等における子どもの発達を踏まえた教育実践
8	基礎研修	早期発達支援講演会	平成22年10月23日	保育士、保健師、心理士等	250人	発達支援の動向等について
9	専門研修	乳幼児健診事後教室担当者研修会	平成22年10月23日	市町村乳幼児事後教室担当者（保育士、保健師、心理士等）	46人	健診事後教室の課題等について
10	基礎研修	発達支援講演会	平成22年10月23日	一般	350人	発達障害について
11	基礎研修	学童保育指導員研修会	平成22年12月6日	学童保育指導員等	200人	発達障害児に関する基礎知識
12	専門研修	発達障害支援者養成研修	平成23年1月15日～16日	発達相談等に従事する心理職等	54人	アセスメントに関する専門性の向上
13	専門研修	発達障害支援者養成研修	平成23年2月19日～20日	発達相談等に従事する心理職等	54人	アセスメントに関する専門性の向上
14	基礎研修	教育関係者等講演会	平成23年2月24日	教職員	96人	学校における発達障害支援
15	専門研修	保健師研修会	平成23年2月25日	保健師	135人	発達障害に関する知識
16	基礎研修	保育士研修会	平成23年2月26日	保育士	365人	発達障害に関する知識
17	専門研修	小児科医、心理士研修会	平成23年2月27日	小児科医、心理士	87人 (医師59人)	発達障害支援に関する専門知識
18	専門研修	乳幼児健診事後教室担当者研修会	平成23年2月28日	市町村乳幼児事後教室担当者（保育士、保健師、心理士等）	45人	乳幼児健診事後教室の課題等について
19	専門研修	児童デイサービス事業所現任者研修（中級）	平成23年3月24日～25日	指定児童デイサービス事業所職員	予定	児童デイサービスの提供に必要な知識、スキル等